

一覧詳細

1	対象となるがん	乳がん
2	使用される新薬(治験薬)	DS-8201a(トラスツズマブ デルクステカン)
3	実施方法(治験のデザイン)	<p>多施設共同無作為化非盲検第III相試験</p> <p>A群:T-DXd + ペルツズマブのプラセボ</p> <p>B群:T-DXd + ペルツズマブ</p> <p>C群:タキサン(ドセタキセル又はパクリタキセル) + トラスツズマブ + ペルツズマブ</p> <p>※この治験に参加した患者さんは、A群、B群又はC群のいずれかの治療を受けることとなります。A群又はB群の場合どちらなるかはわかりませんが、C群の場合お伝えさせていただきます。</p>
4	<p>治験に参加いただける患者さんの身体状況(患者選択基準)</p> <p>※患者選択基準の概要の一部です。</p>	<p>①20歳以上</p> <p>②再発・転移性乳癌の診断を受けている方</p> <p>③6か月以内の進行又は転移性乳癌に対する化学療法歴及びHER2標的療法歴がない方</p> <p>④ECOG Performance Statusが0又は1の方</p> <p>⑤治験実施計画書で規定した十分な臓器昨日及び骨髄機能がある方</p> <p>⑥スクリーニング時の平均余命が12週間以上の方</p> <p>⑦</p> <p>⑧</p> <p>⑨</p> <p>⑩</p>
5	治験責任医師	松本 光史 先生

知的財産権の保護等の理由により、非公開の要望のあった項目については、表中の項目を「-」としています。